

移住・定住支援制度、使ってみゃんよ

「都城に帰りたい」「都城で暮らしてみたい」と考えている皆さんの背中を後押しするための制度の一部を紹介します。このほか、市では令和4年度から雇用コーディネーターを拡充し、無料職業紹介にも力を入れています。

各種制度の利用には、事前に移住・定住サポートセンターへの「移住相談登録」が必要です。気軽に相談ください。



01

お試し滞在制度



移住を目的に住まいや仕事探しで本市を訪れる人、本市での生活を体験したい移住希望者に対し、宿泊費とレンタカー利用料の一部を補助します。

【補助内容】

- 宿泊費の半額（1人1泊当たり上限3000円、通算10泊まで）
- レンタカー利用料（24時間当たり上限2500円、最大264時間まで）

02

転職応援補助金



市内企業などへの転職を機に本市に転入する人に対し、引っ越し費用および家賃の一部を補助します。

【補助内容】

- 引っ越し費用の半額（上限40万円）
- 家賃の半額（上限60万円、最長1年分）



03

移住支援給付金

（ひなた暮らし実現応援事業費給付金）



県外から本市に転入し、一定の要件を満たして就職や起業した人などを対象に、移住支援金を給付します。※令和4年度まで

【給付内容】

- 世帯での転入者（100万円）
- 単身での転入者（60万円）



04

奨学金返還支援補助金



奨学金の貸与を受けて大学などに進学した本市出身者が、本市の対象企業に就職した場合、返還する奨学金の一部を支援します。

【補助内容】

- 年間10万円を限度に返還額の2分の1 ※貸与を受けた年数に応じて総額の上限有

Topic!

都城広域移住・UターンWEB就職座談会（無料）

本市および三股町、曾於市、志布志市が連携し、オンラインシステムZoomを利用した合同企業説明会を開催します。Uターン就職や移住をしたいと考えている人や、中途就職希望者もオンラインで気軽に参加できますので、ぜひ申し込みください。

● 日程 8月30日（火）・31日（水）

● 参加企業 都城市、三股町、曾於市、志布志市に事業所がある企業約30社

● 対象 大学生・大学院生・短期大学生・専門学校生・高等専門学校生で2023年3月または2024年3月卒業予定者、既卒者、中途採用求職者

● その他 一部日程での参加や途中の入退出も可能

● 申し込み方法 事前に申込フォームから申し込み



都城で暮らしてみらんね

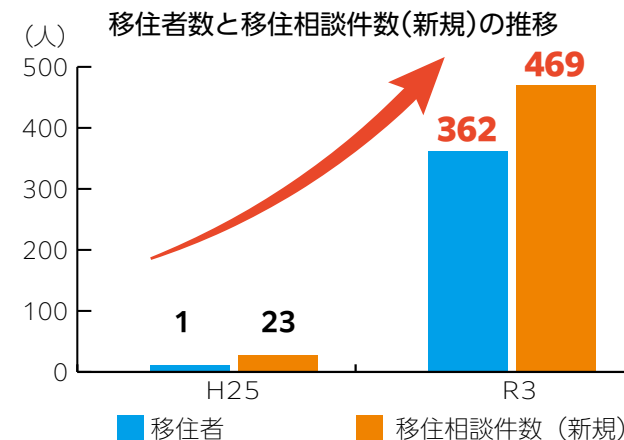
Miyakonojo Life



市では、ふるさとを離れて暮らす人々が都城に帰りたいと考えている人や、都城で暮らしたいという人のために、さまざまな支援を用意しています。Uターンなど都城への移住を検討している人に、ぜひ市の移住推進の取り組みを紹介ください。

◎問い合わせ 移住・定住サポートセンター ☎23-2542

取材に協力いただいた大関さん家族



市への移住者・移住相談の現状
市では、平成25年に移住・定住の取り組みを開始して以来、本市出身者（Uターン）はもちろん、市外出身者（IターンやJターン）へのきめ細やかな支援体制を整えてきました。
また、令和2年の「移住・定住サポートセンター」開設後は、移住に関する相談がさらに増加。移住・定住支援の取組開始初年度に1人だった移住者は、令和3年度には過去最高の362人となりました。



大関 翔太さん
（山之口町山之口・京都出身）

昨年10月に家族3人で移住してきました。妻の希望で畑付きの一軒家を探していたところ、空き家バンクで現在の家を見つけたことが移住のきっかけとなりました。元々都城には縁も所縁もありませんでしたが、移住するに当たりお試し滞在制度が利用できたり、分からないことがあれば移住・定住サポートセンターに相談できたりと、サポート体制が整っていたことも大変心強く感じました。また、移住した現在も、近

所の人に野菜をいただいたり、困ったことがあれば助けてもらったりと、都城の人の温かさを感じています。

現在、自宅の一部を改装した「Lana8 cafe」を開業するため、絶賛準備中です。週末などにはマルシェで軽食などを提供するキッチンカーの出店もしています。店がオープンした際には、皆さんの笑顔に会えるのを楽しみにしています。



lana8art